

富津市公民館運営審議会会議録

1	会議の名称	令和2年度第2回富津市公民館運営審議会
2	開催日時	令和2年10月30日(金) 午前10時00分～午前11時30分
3	開催場所	富津市中央公民館 多目的室
4	審議等事項	議題 (1) 公民館のあり方について 報告 (1) 令和3年富津市成人式について その他
5	出席者名	○ 公民館運営審議会委員 鳩飼 直、長嶋 恵、大河原 紀子、山室 文功、 石井 ひでみ、落合 愛子、溝口 久美子、 大野 泰代、石井 光一、渡辺 早苗 ○ 事務局 相澤教育部長、樋口生涯学習課長、平野公民館長、 當眞館長補佐、佐野副主幹、森田副主幹、金澤主事
6	公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当 (理由)
8	傍聴人数	0人(定員 5人)
9	所管課	教育部公民館中央公民館係 電話 0439(65)2251
10	会議録(発言の内容)	別紙のとおり

令和2年度 第2回富津市公民館運営審議会 会議録

発言者	発言内容
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>午前10時00分 開会</p> <p>定刻となりましたので、始めさせていただきます。 本日の進行は、私、平野が務めさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。 開会前に10月1日付けで新しく委嘱いたしました、委員のご紹介をさせていただきます。 文化協会代表として、委員をお願いしておりました進藤 利男様の文化協会役員退任に伴いまして、代わりにご推薦をいただきました、長嶋 恵様をお願いいたしましたので、よろしくをお願いいたします。 それでは長嶋委員よりご挨拶をいただきたいと思います。</p>
<p>長嶋委員</p>	<p>(長嶋委員 挨拶)</p>
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>続きまして、4月より教育部職員の異動がありましたので、紹介いたしますので、呼ばれましたら自席にてご起立願います。 教育部長 相澤です。 生涯学習課長 樋口です。 市民会館 館長補佐 當眞です。 中央公民館 副主幹 佐野です。 最後に公民館長 平野です。 どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、第1回会議についてご報告させていただきます。 第1回会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面での開催させていただきました。決議書について進藤委員を除く14名の委員からご返送いただきました。 第1号議案 令和元年度事業結果、第2号議案 令和2年度事業計画とも全委員の賛成をいただきましたので、ご報告させていただきます。</p> <p>会議に入る前に配布資料の確認をさせていただきます。 まず、「会議次第」、「公民館のあり方について」、「令和3年成人式開催要項(案)」、「実行委員名簿」です。 よろしいでしょうか。</p>

<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>それでは、会議に入りたいと思います。        本日は大変お忙しい中、会議にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。        本日会議の出欠席者数の報告をさせていただきます。        本日の出席委員は 10 名、欠席委員は 5 名でございます。        従いまして、過半数以上の出席がございますので、富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則第 31 条の規定により、会議は成立いたします。        なお、本日の会議は、富津市情報公開条例第 23 条第 1 項の規定により公開となります。         また、会議録作成のため録音させていただきますので、ご了承願います。         それではただ今から、令和 2 年度第 2 回富津市公民館運営審議会を始めさせていただきます。         始めに、石井委員長からご挨拶をお願いします。</p>
<p>石井委員長</p>	<p>(石井委員長 挨拶)</p>
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>ありがとうございました。        次に相澤教育部長から挨拶を申し上げます。</p>
<p>相澤教育部長</p>	<p>(相澤教育部長 挨拶)</p>
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>ありがとうございました。        それでは、ただいまから議事に入りたいと思います。        議長につきましては、富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則第 28 条第 4 項の規定により、石井委員長に議長をお願いします。         それでは、石井委員長よろしくをお願いします。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>それでは、議題に入る前に、会議録署名人の指名についてありますが、慣例により私から指名することで、よろしいでしょうか。</p>
<p>各委員</p>	<p>異議なし。</p>

<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ご異議もないようですので、会議録署名人は大野泰代委員と石井ひでみ委員にお願いいたします。</p> <p>それでは、議題に入ります。 議題 (1) 公民館のあり方についてを議題といたします。 事務局から説明願います。</p>
<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>本日の議題であります、公民館のあり方について担当からの説明の前に私から本日の議題の背景を皆さんご存じだと思いますが、おさらいの意味を含めて、説明させていただきます。</p> <p>本市においては、中央公民館、富津公民館、峰上地区公民館、市民会館が設置されていることは、皆さんご存じだと思います。</p> <p>一番新しい市民会館でも平成元年の建築であり、いずれの施設も築 30 年以上経過しており、各所で不具合が発生している状況です。このような、施設の老朽化については、富津市に限らず高度経済成長のなかで、全国的に建設されたということから、現在更新等が財政面の課題になっている状況です。</p> <p>本市は富津町、大佐和町、天羽町の 3 町が昭和 46 年に合併しておりますが、旧大佐和町に中央公民館が、旧富津町に富津公民館、旧天羽町に市民会館が建設されている状況です。</p> <p>富津市におきましては、法の規定に基づき基本構想を定めまして、各種施策を進めており、昭和 60 年に策定された基本構想においては、平成 12 年における人口を 8 万 5 千人と見込んでいました。その後、平成 12 年に策定した構想においては、6 万 5 千人に下方修正されたところですが、公民館等の建設についてもこのような人口増加の見込みのなかで、建設されてきたものだとして理解しているところではあります。</p> <p>しかしながら、人口減少は全国的な当時の見込みを大幅に下回って、国立社会保障・人口問題研究所が示した推計では、本市の人口が令和 22 年に 3 万 1 千人を下回ると見込まれています。</p> <p>平成 28 年に策定しました、本市の人口ビジョンでは、人口減少の抑止の取組を進めまして、令和 22 年における人口については、3 万 4 千人を目指すとしています。</p> <p>このような状況のなかで、公民館に限らず公共施設の老朽化の問題が生じてきています。</p> <p>加えて、本市において、平成 26 年に将来に向けた財政不足の課題が表面化してきたところから、経営改革プランを策定し、この 5 年間はこれまでにない考え方により、さまざまな経営改革に向けた</p>

<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>取り組みを進め、一定の成果を上げてきていますが、この間の取組の一つとして、市民の皆様による事業仕分けが実施されました。詳細については、後ほど、担当から説明がありますが、内容としては非常に厳しいご指摘をいただいています。</p> <p>人口減少による税収の減少も見込まれて厳しい財政見通しの中で、公共施設に係る将来負担は極めて大きくなるため、公共施設の実態を示す、白書を作成しまして、本年 9 月には「富津市公共施設再配置推進計画」が策定されたところです。</p> <p>この中で、公民館等の社会教育施設については、関係する委員の皆様との協議・意見集約をしながら進めていき、必要性について市の社会教育のあり方と併せて検討して、再配置にかかる方針を決定していきます。</p> <p>皆様方には今申し上げました、背景、さらには、持続可能で高橋市長が申し上げている「選ばれる富津市」をつくり上げるにはどのようにあればいいのかを、極めて限られた期間ではありますが、ご協議のほどよろしくお願ひします。</p> <p>以上で私から、背景についての説明とします。 よろしくお願ひします。</p>
<p>(事務局) 當眞館長補佐</p>	<p>それでは、議題 (1) 公民館のあり方についての資料について説明します。</p> <p>まずはじめに、</p> <p>1 公民館あり方検討経緯について (参考資料 1・2 ページ)</p> <p>公共施設のあり方を含めた、市の事業につきましては、財政破綻報道を受け、平成 27 年度と 28 年度に事業仕分けが実施されました。公民館・市民会館については、平成 28 年度の事業仕分けの対象となり、結果については、参考資料 1 ページ・2 ページにあるとおり、施設の数量・配置については、市民判定人の 12 人全員から何らかの見直しが必要であるとの判定となりました。</p> <p>コメント欄 60 年以上富津市に住んでいるが知らなかった。 公民館を統合、拡大して 1 カ所にする。他は売却。 他の公共施設と共有化、統廃合を検討する必要があるのでは。 人口に対しホールの数が多すぎるように思う。利用されていないところに経費が掛かりすぎと思う。 ホールや講堂が富津市に 3 か所はいらなと思う。他市でも 1 カ所しかないと思う。</p>

(事務局)  
當眞館長補佐

利用率が低いのは市民の関心のなさもあると思う。利用率を高めることも重要だが、災害時の避難場所としての機能も必要であるので、残すことに賛成。  
峰上地区公民館については、耐用年数も過ぎていることから公民館業務を他の館に分散させたほうが良いとの意見がありました。

次に

2 富津市人口ビジョンについて (参考資料 3・4 ページ)

資料のとおり、富津市の人口は、1985年の56,777人をピークとして減少に転じています。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、今から20年後の2040年には30,769人となることが示されています。

富津市では「富津市人口ビジョン 2040」を策定し、人口減少に歯止めをかけるため、「希望出生率(1.83)をかなえること」、「若年層の転出抑制」、「ファミリー層の転入(5年で300人)を実現することで、人口減少を抑制し、2040年の目標人口を34,000人としております。

続きまして

3 富津市経営改革プランについて

「富津市経営改革プラン」は、限られた財源を選択と集中により、真に必要なサービスへと重点化し、最小の経費で最大の効果を上げるという行政運営の基本にたち、経営資源である「ヒト(職員)」、「モノ(事務事業・公共施設)」、「カネ(経費)」を根底から見直すことにより、身の丈に合った行政運営に転換し、将来にわたり「持続可能な行政経営」を実現するためのプランです。

続きまして

4 富津市公共施設総合管理計画について

経営改革プランでも取り上げられた「モノ」で一番大きな比重を占めているのは、公共施設です。昭和40年代後半から50年代後半の経済成長を背景に人口増加を見込んだ公共施設が次々を建設され、これらの公共施設が近い将来一斉に老朽化し、更新の時期を迎えようとしています。道路・橋梁といったインフラも含めた社会資本を今のまま維持しようとするれば、膨大な財政負担が必要となります。

参考資料(5ページ)にあるように、今ある公共施設を2069年度までの約50年間に維持しようとする、約489億6千万円必要となります。なかなかピンとこない数字ですが、現在、公共施設に係っている経費が年間約3億9千万円なので、2069年度ま

(事務局)  
當眞館長補佐

での期間に賄える金額は、約 195 億円なので、差し引き約 294 億 6 千万円不足することになります。

さきほど部長から説明があったとおり、人口減少による税収の減少を踏まえると非常に厳しい状況にあると言わざるを得ません。

この厳しい現実を踏まえて、「富津市公共施設再配置推進計画」を本年 9 月に策定しました。

参考資料にあげているとおり、人口と財政規模に見合った公共施設を再配置するために、①地域の状況を踏まえた再配置、②行政サービスの見直し、③将来を見据えた規模適正化、④維持管理コストの縮減・財源の確保を基本方針として、公共施設を再配置していくこととなりました。

再配置の手法としては、

- ①統合・・・同じ機能を有する複数の施設を一つの施設に統合する
- ②複合化・・・異なる機能を有する複数の施設を一つの施設にまとめること
- ③転用・・・他の機能を提供する施設に用途変更すること
- ④規模縮小・・・施設の一部を取り壊したり、更新の際に規模を縮小すること
- ⑤移管・・・民間事業者等に管理やサービスを移すこと
- ⑥廃止・・・目的を果たした施設、不要・危険な施設の機能を停止すること

それでは、「公共施設再配置推進計画」では、公民館・市民会館はどのような方針となっているかと見てみましょう。

参考資料にあるように、「公民館・市民会館は、3 館の必要性について、市の社会教育のあり方と合わせて検討する必要があることから、別途、公民館・市民会館の再配置に係る方針を決定します。」とあります。

このように、公民館・市民会館については、この公民館運営審議会や社会教育委員会にて、社会教育施設のあり方を踏まえて、方針を定めることとなりました。

前段で、お話しした人口減少の現実、それに伴う財源不足の現実を踏まえて、公民館・市民会館を含めたあり方について、委員の皆様のご意見を参考にしながら進めてまいります。

以上のことを踏まえながら、公民館の現状につきまして、資料 2 ページをご覧ください。

改めて申すまでもなく、公民館は地域住民が生活課題や芸術・文化などを学ぶ施設であり、自主的な学びのために部屋を貸し出し、

(事務局)  
眞館長補佐

学習機会を提供するために主催教室・講座を実施している施設です。

施設は、サークルや文化協会や婦人会、社会福祉協議会などあらゆる団体に利用されています。

旧富津町に富津公民館、旧大佐和町に中央公民館、旧天羽町に市民会館、旧峰上村に峰上地区公民館が設置されています。峰上地区公民館を除く3館は、災害時の避難所に指定されており、各地区における重要な避難拠点として、災害時にいち早く避難民を受け入れる体制をとっています。

富津埋立記念館につきましては、富津沖の埋立てを記念し、埋立て及び海浜地域に栄えた漁業関係資料を展示するものです。

#### ②公民館の利用状況

過去10年間の推移を見てみると、利用者数は平成24年度の133,819人をピークとして減少傾向にあります。利用件数は、平成26年度の5,001件をピークとしてやはり減少傾向にあります。人口が減少していることを差し置いても、利用者が大きく減っている状況です。

#### ③公民館の施設稼働状況（資料3ページ）（参考資料13～22ページ）

中央公民館では多目的室の利用が比較的多く、ホールと調理室の利用が非常に低いです。

富津公民館は、市の団体の総会や式典で利用されるホールや多目的室の利用が多いです。

市民会館は、可動椅子を収納すると運動系のサークルも利用することからホールや研修室の利用が比較的多く、和室の利用が非常に低いです。

#### ④市民アンケートからみた公民館（参考資料23・24ページ）

令和元年6月に実施された「富津市の公共施設に関するアンケート調査結果報告書」から公共施設に対する市民の考え方が見て取れます。

公共施設の今後のあり方に対する方策としては、「適切な市民サービスを確保するために、公共施設を再配置して、数や規模を減らすべき」という回答が79.6%と約8割の市民が公共施設は減らすべきだと考えています。

次に、公民館に関する「利用頻度」を抜粋したものが別紙グラフです。

中央公民館は、「ほとんど利用しない」が全年代を通して高く、逆に「利用したことがない」が3割前後を占めています。

富津公民館は、「ほとんど利用しない」が全年代を通して高く、



(事務局)  
當眞館長補佐

「利用したことがない」、「施設を知らない」は、中央公民館・市民会館に比べて低いことから、他館に比べて市民に認知されていることがわかります。

市民会館も、「ほとんど利用しない」が全年代を通して高く、中央公民館と同じく「利用したことがない」が3割を占めている。

峰上地区公民館は、「施設を知らない」が80歳代を除く全年代で4割～5割と高く、市民に認知されていないことがわかります。

居住地区別では、中央公民館・富津公民館・市民会館では年代別と同じような傾向ですが、峰上地区公民館においては、峰上地区以外、特に富津・大佐和地区では「施設を知らない」が4割以上を占めている。また峰上地区自体でも、「ほとんど利用しない」が5割であり、施設は知られているものの、ほとんど利用されていない実態が明らかになっています。

以上、公民館の利用状況をまとめると、峰上地区公民館を除く3館は9割の市民に認知されているが、利用しているのは、市民の1割から2割前後にとどまっているというのが現状です。

以上、説明してきた、公共施設の再配置に係る経緯と公民館の現状を踏まえた中で、資料5ページのような課題を挙げることができるかと思えます。

#### ①共通

- ・市民の学び・集う場として、誰でも、いつでも、自由に利用できる施設
- ・障がい者や高齢者をはじめとした幅広い世代が利用しやすい施設
- ・情報化の進展に配慮し市民の様々な要求に応えられる施設
- ・環境に配慮した施設
- ・災害時の避難所などに対応できる施設

#### ②中央公民館

冷房設備の故障の問題をはじめ、老朽化が激しい施設である。耐用年数が差し迫っており、早急に長寿命化を図るか改築するか等の方針を策定する必要がある。

現在の建設場所が国指定史跡弁天山古墳の周溝に一部かかっている。

#### ③富津公民館

現在地は市街地から離れており、公共交通機関を利用するか自家用車を利用しないと来館できない場所である。大ホールの定員が1,000人（立ち見含む）となっているが、駐車場がテニスコート利用者との共用であり、普通車221台、大型車6台分のみであることから、大きな行事のときには混雑してしまう。

(事務局)  
當眞館長補佐

④市民会館

比較的新しい館ですが、富津公民館と同じく駐車場台数が限られており、大きな行事のたびに混雑することが常となっています。また、敷地がすべて借地です。

⑤事業仕分け（平成 28 年度実施）指摘事項

平成 29 年 1 月に実施した事業仕分けでは、施設の総量・配置について、統廃合を含む見直しとする市民判定人が 12 人中 8 人でありました。施設の有効活用については、利用率の拡大が 7 人、多用途への転用が 5 人、民間の活用が 4 人、施設の実施事業の見直しが 3 人と何らかの見直しが必要という意見が多数を占めてしました。施設の管理についても、民間への委託が 4 人、料金の見直し 4 人、地域への施設の移管 3 人、契約の見直し 3 人と見直しが必要という意見が多数を占めていました。

現状維持の意見としては、富津公民館は中核施設として担保すべき、中央公民館が中心となった場合車で行きづらい、市民会館は天羽地区の拠点として残すべきといった意見が寄せられました。

以上あげた「課題」を踏まえながら、公民館のあり方について、委員の皆様の率直なご意見を資料の最後に付けたご意見用紙に記入の上、期日にありますとおり、11 月 20 日までに提出ください。

なお、今後のスケジュールにつきましては、資料 7 ページにありますとおり、12 月の第 3 回公民館運営審議会にてアンケート結果を踏まえた素案を提示し、素案に対する委員からのご意見をとりまとめ、2 月の第 4 回公民館運営審議会にて決定する流れとなっております。

公民館運営審議会で決定した「公民館のあり方」を反映しながら「社会教育施設のあり方」を社会教育委員会にて決定していき富津市教育委員会として公民館を含めた社会教育施設にて決定していきます。

説明が長くなってしまいましたが、以上で説明を終了させていただきます。

(事務局)  
相澤教育部長

一点だけ補足させていただきます。

参考資料の 18 ページをご覧ください。

先ほどの説明のなかで、各施設の経過年数やコストの説明ありましたが、17 ページから 18 ページの市民会館のページですが、他の施設と比べて、コスト計算が高く表現されています。利用者一人あ

<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>たりのコストが 9,110 円となっている、要因として支出のその他内訳をご覧くださいとわかりますが、公民館が旧市役所第二庁舎を管轄していた関係で、この解体費の経費が支出のなかに入っています。</p> <p>市民会館自体を運営していくうえで、それだけコストがかかったということではないので、その点をご理解いただきたいと存じます。9,110 円が毎年かかっているわけではなく、旧市役所第二庁舎を取り壊す経費が公民館の担当予算の中にあつたため、このような標記となっている点をご理解いただきたいと存じます。</p> <p>また、先ほどの説明のなかで、市民会館については借地があると説明がありましたが、それについても上段の支出欄のハード、賃借料というものがあります。この欄が、市民会館の賃借料になりますので、他の施設と比べて若干、経費がかかっている要因となっています。</p> <p>以上でございます。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>事務局の説明が終わりました。</p> <p>説明の量がありましたので、3つに分けて、質疑に入ります。</p> <p>まず、1 公民館あり方検討経緯についてご質問や意見はありますか。</p>
<p>石井 (ひ) 委員</p>	<p>いま、補足説明で出された、解体費用を踏まえてということですが、解体費用を抜いた場合のコストを後でかまいませんので教えてください。</p>
<p>(事務局) 佐野副主幹</p>	<p>いま、資料を探しますので、しばらくお待ちください。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>解体費用について質問が出ましたが、他にご質問・ご意見はありますか。</p>
<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>本来であれば、資料を読み上げるのではなく、事前に資料を、委員の皆様へ送付して、考えてもらう期間を設けるべきでしたが、事務局がとりまとめが遅くなってしまい、申し訳なく思っています。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>かなりの量がありますので、隣同士で相談していただいても大丈夫です。</p> <p>まず、1 公民館あり方検討経緯についてご質問や意見はありますか。</p>

<p>大野委員</p>	<p>公民館のあり方については、いろいろなところで審議をされて、市民からもいろいろと意見を聞いていますが、峰上地区公民館を除く、例えば、中央公民館の耐用年数が後 2 年ぐらいに迫っているなかで、私たち公民館運営審議委員会委員がアンケートを出したり、社会教育委員会議でもあると思いますが、市の方針として、意見を集約したのち実行に移す予定はどれぐらいになりますか。</p>
<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>先ほども、申しましたように、公共施設再配置推進計画については、他の施設になりますと、廃止あるいは譲渡を中心という書き方になります。</p> <p>今後、結論が仮に出たとしても、市としてそれを実行に移すとなると予算措置をしなければなりませんので、今日このように決まりましたから、来年度に実行するというわけにはいきませんので、まだ、はっきりと申し上げられませんが今後 5 年間、どのようにやっていくのかという議論になると思います。</p> <p>例えば、中央公民館の耐用年数がもうすぐ迫ってきているなかで、方向性が決まったからすぐに、解体になるかというところになりません。解体するにも費用が掛かってしまいますので、すぐに実行することはできませんので、使用することができるのであれば、補修をしながら、そういった大きな目標のなかでは、大規模改修は選択肢からはずれ、次の形となっていきます。</p> <p>方向性が決まれば、将来負担のこともありますので、なるべく早く全体を見たなかで、進めていくであろうかと思っています。</p> <p>財政などのかかる経費についてもみながら仕事を進めていますので、いつになるかはまだ、明確には申し上げられませんが、それに向けて、という対応になろうかと思っています。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございました。 それで、よろしいでしょうか。</p>
<p>大野委員</p>	<p>はい。</p>
<p>(事務局) 當眞館長補佐</p>	<p>さきほどの、石井委員の質問についてですが、平成 29 年度ベースでの市民会館の延床面積 1 m<sup>2</sup>あたりのコストは、30,847 円/m<sup>2</sup>となります。また、利用者一人あたりのコストが 2,423 円/人となります。</p>

<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>解体費を除くと他館より若干、高いくらいになるわけですね。</p>
<p>(事務局) 眞眞館長補佐</p>	<p>はい。</p>
<p>石井 (ひ) 委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>他に 1 公民館あり方検討経緯についてありますでしょうか。 無いようですので、2 公民館の現状 についてご意見・ご質問はありますでしょうか。 私から一つよろしいでしょうか。 公民館の利用状況の質問事項について、「どれくらい利用していますか」という質問の回答が、私が、感じているよりもはるかに「利用しない」「利用したことがない」という人が多いと思います。もっと、市民の方が公民館に行っているものだと思っておりましたが、数字を見て驚いてしまいました。</p>
<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>24 ページをご覧くださいとわかると思いますが、各館でどの地域の方が使っているのかというアンケートになりますので、これがすべてというわけではありません。 特徴があると思うのが、峰上地区公民館をご覧くださいと、本来ですと峰上地区が地元で、「1 よく利用している」「2 時々利用している」が高いと思って見てみると、意外と、金谷、天神山、佐貫の方が利用していて、何か違った使用方法をしているのかと解釈してしまいます。 また、同じような視点で富津公民館を見てみると、富津・青堀・飯野地区が近くだと思いましたが、意外と吉野地区 23.8、佐貫地区 19.5、竹岡・金谷の数字が多くなっています。 アンケートの対象者の絡みもあると思いますが、思いもよらない数字があり、こちらから富津公民館に来たりしているということがあるのかと考えてしまいます。 先ほどの施設のところで、13 ページの各施設データでございますが、14 ページ、16 ページ、18 ページのそれぞれの中段に利用者数の記載がありますが、これは使用した人全てということでございまして、例えば、中央公民館では、選挙時には投票所として使用し、災害時には避難所として使用します。また、市民会館では、税の申告受付事務などの、市の事業で使用した人数も含まれているとご理</p>

<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>解いただきたいと思います。</p> <p>使い勝手のなかで、皆様に考えていただくことについては、先ほど 3 館については災害時の避難所として中心的に開設していますが、これは、今ある施設を有効的に使用していますので、今回の検討のなかでは、あくまでも、公民館のあり方だけに限定して皆様の考えをいただくことが優先的だと思っています。</p> <p>例えば、避難所の事言えば、中央公民館が何かの事情で使用できないのであれば、近くの大佐和中学校や大貫小学校の体育館を使ったらどうなのかという点や民間施設を使用する点については、別途、防災を所管する部署から出てくると思いますので、皆様には社会教育施設のあり方としての公民館のあり方という点で検討いただければ幸いです。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>大野委員。</p>
<p>大野委員</p>	<p>公運審の委員として考えていかなければならないと、かねがね、思っていました。ホールについてですが、3 館を使用して行う文化祭や文化協会の芸術祭があった場合に、ホールを使用した場合、中央公民館・富津公民館・市民会館の観客数を見てみると、中央公民館が一番多くて、逆に富津公民館と市民会館は文化祭の芸能大会や芸術祭での観客が少なく、富津公民館でやりたがる人が少ないという点が、公運審としてはそこが課題だと思っています。</p> <p>学校行事は別として、ホールで催しをするのであれば、中央公民館で開催したほうが観客が入ってくれます。</p> <p>用途がそれぞれ、違うのかもしれませんが、富津公民館を使わなくてもいいのかなと思うくらい観客が少ないという現状がありますので、アンケートには出ていませんが、公運審の委員として、今後考えていかなければならないと思っています。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>それはどうしてですか。</p>
<p>大野委員</p>	<p>富津公民館で行事を開催するのであれば土曜日がいいと聞いたことがありますが、最近では、他の曜日で開催しても人が入りません。</p> <p>ここに各館の係長がいますが、ホールを使用する人でしたら観客が必要になります。市の行事、例えば慰霊祭は来る人が決まってい</p>

<p>大野委員</p>	<p>てここにその人数が入っているかもしれませんが、文化協会の芸術祭を開催した場合に、富津公民館・市民会館・中央公民館でゲストをお呼びしますが、昨年、文化祭で開催したときは知り合いの方をお招きしました。教育長は挨拶にいらして最後までいましたが、観客の入りが少なく、なぜなのかと、実行委委員の方に聞いてみたところ、事前の告知がなくて知らなかったという意見がありました。</p>
	<p>しかし、今まで何をやってもそのような状態でしたので、公運審として、アンケートに記入する欄があればそこに記入しようかと思いましたが、発言させていただきました。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございました。 地域の仕事や駐車場の関係や交通手段の問題もあると思いますが、今の意見に事務局からなにかありますか。</p>
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>富津公民館は行政関係の行事が多く、利用者に関しては、文化的な行事は大佐和地区の住民のほうが関心が高いのかと思います。 大野委員が言いたいことはわかりましたので、私たちの気づかない点をぜひ、意見に入れていただいて、それをまとめていきます。突然、このような資料を見せられても戸惑ってしまうと思いますので、もう一度、ご自宅でご覧になっていただいて、不明な点は公民館にお問い合わせいただければ、私たちが説明できるところは説明をいたしますので、ご協力ください。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>次に「3 公民館のあり方」についてご質問やご意見はありますか。</p>
<p>山室委員</p>	<p>私は、20年前に他の市から富津市に移住してきました。 私が以前、住んでいた市では、公民館の施設は少なく、中央公民館が1つだけでした。しかし、人口は20万人いました。 一番先に思ったことは、公民館の形式が市の成り立ちが、富津町、大佐和町、天羽町と分かれていた名残で公民館あるいは市民会館が建設されたのかと思います。しかし、その建物も古くなってきている以上、建て替えるなり継続するなり、いずれにしろ多くの費用が掛かってくるわけですが、建物や施設について見直す時期に来ていると思います。 私たちも利用していますが、施設を減らされててもしょうがないと思っています。この中で、不要だと思っている施設は、埋立記念館だと思います。見学者が少なく、小学校の団体がたまに来館され</p>

<p>山室委員</p>	<p>るようですが、富津公民館を利用して見ている感じだと、利用しているようには思えません。</p> <p>テニスコートが隣接されていますが、市の所有物であれば、将来的にはテニスコートを駐車場にすることもできると思いますし、埋立記念館を閉鎖すれば、そこも、駐車場にでき、土地も広がるので車で公民館を利用するにあたっては、非常に便宜上、良いかと思います。</p> <p>駅が近くに無い限り、車を利用するしかありませんので、そのように考えると、埋立記念館は不要だと思います。</p> <p>テニスコートも利用されているようですが、利用率を見てみると少ないと思います。私も、過去にテニスをやっていましたが、利用している人から見るとテニスコートがなくなって困ると思いますが、時節柄、やむを得ないと思います。</p> <p>先ほど、大野委員から芸術祭や市民文化祭での富津公民館の利用者は少ないということですが、それは、周りに住宅がなく、歩いて来れない、自転車でも来れない、車でしか見に行けないという、交通手段がないということですので、自分で運転ができない人が行くのは難しいと思います。</p> <p>出演する人は、例えば芸術祭では、中央公民館では2時間半で終了するものが、富津公民館では4時間を超える出演の希望がありました。そういうことから考えると、峰上地区公民館の場所はわかりませんが、小学校が閉校になった地区だと聞いていますけど、災害の時は公民館や小学校を利用することになるとは思います。田舎のほうになるとそんなに困るようなことは少ないと思います。住宅街と違い、地震などで身体的に被害は少ないと思いますので、峰上地区公民館を廃止の方向にもっていく、そして、埋立記念館も将来的に閉鎖するというような形がとられても仕方がないと思います</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございます。 はい、相澤教育部長。</p>
<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>1点だけ、埋立記念館についてですが、資料の21ページに説明がございますが、補足させていただきます。</p> <p>この施設について、取得額575,530,000円とありますが、全て市が負担して建設したものではなく、当時、転業された方々から資金が出されて、記念館として建設されました。</p> <p>しかし、展示物だけではなく中には、会議室や和室などの施設もあります。今は、基金の整理ということで、26年度にいくつかあ</p>



<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>る基金のうち埋立記念館の転業された方々から捻出された、埋立記念館用の基金がありまして、そのいくつかの基金を整理する中で、一つに統合されていますが、埋立記念館は一部そういった性質をもった施設として建設されたということをご理解いただければと思います。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございました。 他にありますでしょうか。 3つ目まで終わりましたが、公民館の課題だけではなく、1つ目、2つ目で何かありますでしょうか。</p>
<p>石井(ひ)委員</p>	<p>埋立記念館で思い出しましたが、修学旅行の誘致かなにかで、ノリすき体験を行っていると聞きましたが、今、コロナで停止していると思いますが、どうしてですか。</p>
<p>(事務局) 森田副主幹</p>	<p>埋立記念館で行っているノリすき体験についてですが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため体験を中止していましたが、今月から、ノリすき体験でご協力いただいている松本屋さんに聞いたところ、何校か、ノリすき体験の受入れをしているそうです。 コロナ禍前ですと、修学旅行での利用が、月に数団体入っている状態でしたが、今年に入ってから、徐々に状況を見極めながら受け入れを再開している状況です。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございました。 他にありますでしょうか。</p>
<p>渡辺(早)委員</p>	<p>天羽地区住んでいますので、市民会館をよく、使用していますし、他の2館についても長い間使用しています。 どの施設も老朽化が進んでいますが、そのなかでも市民会館が新しいのですが、2階の雨漏りがしています。 施設を建設したからにはそれなりの管理をしていかないと壊れてしまうものは壊れています。施設を大事に使うというのが富津市は欠けていると思います。 雨漏りをしていれば、直していかなければなりません、なかなか、直らないという現状を目の当たりにし、市民会館だけではなく、他の館もそうだと思いますので、建設したものを大事にするという考えを持ってもらいたいと思います。</p>

<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>(事務局) 相澤教育部長</p>	<p>雨漏りの件のご指摘について、ごもっともな意見だと思います。ご心配いただきありがとうございます。</p> <p>一般の家庭でも、公共施設でもそうですが、建物は10年に一度、メンテナンスをしていければ長く使用することができますが、富津市においては、建物の壊れた部分に関しては、予算の関係もございまして、そういった部分が出てきて、少し遅れた部分があります。</p> <p>市民会館につきましては、これまでに、内部の壁や雨漏りなどの課題がありましたが、昨年度、それらの修繕が終わりました。しかしながら、2階の会議室の部分につきましては、来年の予算化に向けたり、モノによっては補正予算で対応できるようなモノであれば速やかに対応できるようにやっていますので、ご理解いただければと思います。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございました。 他にございますでしょうか。</p>
<p>山室委員</p>	<p>重要な課題ですので、今日、資料をもらってきて次の会議の時に会議をするというのが余裕が出て、意見が出しやすいと思います。あまりにも唐突すぎると思います。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>次の会議の時にアンケート結果を反映させた「公民館のあり方(素案)」について審議をするという流れになってはいますが、これと合わせて次回の会議でもう一回、審議するということがよろしいでしょうか。</p>
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>また、意見を取りまとめて、そちらについての会議を開催したいと思います。</p> <p>場合によっては、第4回の会議でまとまらないようであれば、間で、会議を開催したと思っています。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>今日が2回目の会議ですので、12月に3回目、1月に意見集約をして、2月に第4回の時に審議・決定になっています。</p>
<p>大野委員</p>	<p>先ほど、部長が前もって重要な書類を送付して、それで、会議に</p>

<p>大野委員</p>	<p>臨んでいただくようなことをおっしゃられて、山室委員から出た意見について私もそう思いましたが、最後のアンケートにファックスでの送付でもいいということなので、アンケートに書かれればいいと思います。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>アンケートについては、事務局から説明があります。 12月に第3回の会議がありますので、各自で資料を読み込んでいただき、アンケートを提出していただいて、12月の会議に臨んでいただきたいと思います。 それでは、以上で質疑を終了させていただいてもよろしいでしょうか。</p>
<p>委員一同</p>	<p>はい。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>それでは、質疑を終わらせていただきます。 議題については、一つだけですので、これで終了させていただきます。 次に、報告に移ります。 事務局から報告をお願いします。</p>
<p>(事務局) 森田副主幹</p>	<p>お手元に配布させていただきました、令和3年富津市成人式について報告させていただきます。 今回の成人式については、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、式典を2回に分けて実施します。式典の時間については20分に縮小して行う予定です。 例年、式典に参列していただいている国会議員や県議会議員の方については、感染症拡大防止のため、ご招待を見合わせることにいたしました。 当日は、来賓として、市議会議長に祝辞をいただき、主催者の市長、副市長、教育長の三役と新成人とそのご家族、恩師の皆様で式典を行います。 公運審の委員の皆様については、例年、会場係として、式にご協力いただいておりますが、ご招待については、見合わせさせていただくことにいたしましたので、ご了承のほどよろしくお願いいたします。 11月中旬にその旨を書面にて、送付させていただきます。また、市民への周知については「広報ふつつ」(10月号)にて周知をしています。 開催要項(案)と実行委員については、別紙のとおりとなりますので、後ほど、ご覧いただければと思います。</p>

<p>(事務局) 森田副主幹</p>	<p>以上で、成人式についてご報告とさせていただきます。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございました。 報告について、ご意見やご質問はございますでしょうか。 一つ確認させていただきます。 成人式当日は、我々、公運審の委員は出席しなくてもよいということでしょうか。</p>
<p>(事務局) 森田副主幹</p>	<p>はい。</p>
<p>溝口委員</p>	<p>家族も入れないのでしょうか。</p>
<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>家族2人まで入場できます。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>ありがとうございます。 他に無いようですので、6 その他 に移ります。 事務局からなにかありますか。</p>
<p>(事務局) 佐野副主幹</p>	<p>その他についてでございますが、中央公民館の利用者の方から、ホワイエにあります、展示物について「市民の声」という形で、ご意見がございました。 内容については、特定団体の展示が常設されている状況にあり、特定団体への優遇であり、公平性に欠けるということでした。 これについて、現在、職員で公民館の展示スペース利用要綱を作成し、今後、展示についての利用上のルールについて、皆様方にご意見をいただきながら、展示スペースについて今後の会議の中でご協議いただきたいと思います。</p>
<p>(議長) 石井委員長</p>	<p>他にございますか。  他に無いようですので、これをもちまして、本日の会議はすべて終了いたしました。 委員の皆様のご協力感謝申し上げ、本日の会議を閉じさせていただきます。</p>

<p>(事務局) 平野公民館長</p>	<p>ありがとうございました。 次回の会議ですが、12月中旬頃を予定しておりますのでよろしく お願い申し上げます。 公共施設のあり方アンケートについてですが、回答については11 月20日までに、ご意見を記入していただき、公民館へお立ち寄り いただいて提出していただくか、ファックスで提出願います 以上をもちまして、令和2年度第2回富津市公民館運営審議会会 議を閉会といたします。 長時間にわたりありがとうございました。</p> <p>(午前11時30分 終了)</p>
-------------------------	--